



進路だより

令和6年度

第8号

令和7年1月9日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進路体験記 ●●

今回は、人と関わることやメイク・お洒落が好きな生徒が体験した販売職への就職と、祖父や祖母の役に立てると思い決断した介護関係への進学の見学体験記を掲載いたします。1・2年生はぜひ今後の進路実現に向けて参考にしてください。

⑤ 就職 株式会社マリークウントコスメチックス 販売職 女子

私は、中学2年生の時からウエディングプランナーになることが夢でした。ウエディングプランナーになるために高校1年次から進路について悩んでいました。しかし、コロナの影響もあり結婚式を挙げる人が減少し、ウエディングプランナーの需要が今後さらに減ってしまいうのではという危機感が募ってきました。そんなことを考え、高校3年次の1学期になってもまだやりたいことが明確になっていませんでした。周りの友達はやりたいことに真っ直ぐで頑張っている中、私は何も決まっていなくてとても焦っていました。

そんな中、高校3年生の夏に数ある求人票の中からマリークウントの求人票を見つけ、人と関わるのが好きでメイクもお洒落も大好きな私はこの会社で働きたいと思いました。その後は企業見学に行ったり、その会社について調べたりしました。企業見学では普段客の立場では見ることのできない一面を見たり、実際に働いている人と話したりすることができました。また、気になっていたことを質問することもでき、自分にとってプラスになることばかりでした。

マリークウントの選考試験を受けることが決まってからは、沢山の先生方に面接指導をしていただき、自分で作った面接ノートに指摘してもらった所や褒めてもらった所を書き込んでいきました。何度も面接練習し、どんな質問が来ても答えられるようにしました。この練習で面接練習は回数を重ねるほど良くなるということを学びました。

選考試験は、面接と一般常識の筆記試験でした。一般常識といっても、職種が販売職のため、敬語の使い方や計算問題、働く中でこんな場面に遭遇したらどうするかなどの試験内容でした。想像していた筆記試験と違ったので焦りましたが、自分なりに答えることができました。筆記試験はもっと対策しておけば良かったなと少し後悔しています。

面接は、受験者が私の他にもう1人おり、受験者2人に対し、面接官が2人でした。面接試験を受けるのが私以外にいないと思ってなかったのがとても焦りました。練習ではできていたことが本番になると緊張で思った通りにできませんでした。しかし、笑顔だけは忘れずに、わからなくて止まってしまっても焦らず素直に考える時間がほしいことを伝え、少し時間をいただいで応えることができました。正直、緊張で何を聞かれたかよく覚えていませんが、最初と最後の挨拶は練習のときよりも心を込めてできたと思います。

内定の通知は試験後10日程度で担任の先生から伝えられました。試験が終わってから合否の結果が伝えられるまで毎日不安で、内心「絶対落ちた」と思っていました。半分諦めていましたが、まさかの内定でとても嬉しかったです。

就職試験を通して1・2年生にアドバイスしたいことは、2つあります。1つ目は学校を休まないことです。欠席日数が多いと、企業側は「この子に仕事任せても大丈夫かな？」と思われるてしまいます。私は1年次、2年次ともに欠席日数が多く、面接練習の時には先生方に「面接で絶対欠席日数について聞かれるからね」と指導していただきました。私は本番の面接で欠席について聞かれても企業側に安心してもらえるようにしっかり対策を立てておきました。試

験本番、予想していた通り欠席日数について聞かれました。対策していたのでうまく応えることができたが、欠席日数が少なければこんな心配をすることはなかったと思います。欠席せずに学校に行っていれば良かったと後悔しています。

2つ目はプレッシャーに負けずに自信を持つ事です。どんなに不利な状態であったとしても、緊張していたとしても、自信がなさそうにしているよりも「私なら大丈夫」と自信をもって試験に挑むことです。これにより、面接官にも良い印象を持ってもらえると思いますので、プレッシャーに負けず就職試験当日も乗り切ってください！！

これから先、大変なことも沢山あるし、嫌なこともあると思います。しかし、一度きりの高校生活を精一杯楽しみ、進路実現に向けても頑張ってください！！

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 古典探究 地理総合 歴史総合 数学Ⅱ 物理基礎 地学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ 器楽 探究セミナー
3年	文学国語 古典探究 日本史探究 政治・経済 数学セミナー 体育 デッサン 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅱ ネットワーク活用 器楽 総合研究

⑥ 進学 群馬パース大学福祉専門学校 介護福祉学科 男子

私は、高校に入学した時はまだこれといった将来の夢は持っていませんでした。ですが、1年生の時に担任の先生から「まだ将来について考えがまとまっていないなら、カルチャー系列に入って介護に関する専門的な学習をしてみたらどうだろうか」という助言をいただきました。介護に関する専門的な勉強をするのであれば、一緒に住んでいる祖父や祖母の役に立てると思い、そこで介護について興味を持ちました。

高校生活で意識したことは、定期試験での高得点の維持と体調管理です。特に体調管理については力を入れていました。その理由は、「介護職員初任者研修」を取得するためです。この資格を取得するためには授業を1時間も休まず出席する必要がありました。

進路先を考え始めたのは高校2年生の頃からです。自分が進学したいと思った学校のオープンキャンパスに何度も参加し、学校の雰囲気などを確認しました。そして、2回目のオープンキャンパスで教師と生徒の距離感や授業内容などを見て、この学校で学びたいと思い、群馬パース大学福祉専門学校に受験することを決めました。

受験方法はAO入試、推薦入試、一般入試などがありました。私はその中でも一番早く結果が出るAO入試を受けることにしました。面接時に緊張しないように返答の練習を何度もして受験に望みました。

最後になりますが、進路がまだ決まっていない人はゆっくりでいいので、自分がやりたいことはなにか真剣に考えることが大切だと思います。進路の幅を広げるためにも資格取得や良い成績の維持、欠席や遅刻をしないように心がけるなど、後悔することがないように進路について本気で考えてみてください。先生や家族などに相談してみるのもいいと思います。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 国語表現 地理総合 歴史総合 科学と人間生活 体育 保健 工芸一般Ⅰ 英語コミュニケーションⅡ 栄養 社会体育概論 社会福祉基礎 探究セミナー
3年	文学国語 国語表現 生物 体育 保健基礎 マーケティング ビジネス法規 ネットワーク活用 介護福祉基礎 生活支援技術 ころとからだの理解 総合研究